

令和2年度門真市立公民館、門真市立文化会館及び門真市立門真市民プラザ指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和元年度

施設のサービス水準の視点 コメント

利用者アンケートから全ての施設において、利用満足度、職員の対応等、サービス面で高評価が多いことは大いに評価できる。ただし、市民プラザ、公民館において利用者数が前年比で減少しているため、利用率が低い「IT視聴覚室」、「野外練習場」、「相撲場」、「料理講習室」などを活用方法を模索し、利用率の向上に努められたい。

引き続き、市民ニーズを的確にとらえ、より一層の事業の充実・サービスの向上を図られたい。

収支状況 コメント

収入においては、臨時休館があったものの実績額が予算額を上回り良好であると判断した。支出に関して、昨年度と同様、光熱水費について実績が予算額を大きく上回っているため、設備投資が不要な範囲で、節電や節水など省エネに努められたい。

市による総合評価 コメント

- ・利用者アンケートの結果により、良好な公共サービスが提供できていると評価した。
- ・市の指定事業が滞りなく実施されている。
- ・自主事業において、さまざまな主体と連携し充実した事業展開がなされている。
- ・施設の維持管理については、適切な清掃・保守点検が行われており、修繕についても優先度の高いものから計画的に実施されている。
- ・諸室によって利用率に偏りがあるため、市民ニーズを的確にとらえ、利用率の低い部屋を活用した事業等を行うなど工夫願いたい。

以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされていると判断した。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった